

事業承継で意見交換 金融機関などが連絡会

県事業承継・引継ぎ支援センターは19日、岐阜市内で金融機関連絡会を開いた。県内に支店を持つ13金



事業承継の課題や成約事例を情報交換した金融機関連絡会＝岐阜市神田町、岐阜商工会議所

融機関と行政機関が、事業承継の課題や具体的な成約事例について情報交換した。

金融機関は後継者問題を抱える事業者の詳細な情報を持っており、連携強化を目的に2年前から連絡会を毎年開いている。県内の地銀、信用金庫、信用組合、県、岐阜財務事務所などが

ら約30人が出席した。センター担当者は、事業承継に積極的に取り組む金融機関が増え、センターが扱う企業が小規模化していると報告した上で「対象企業の業種や売り上げ、譲渡額だけでは譲受側から関心を持たれないので、理念や

独自ノウハウ、人脈など知的経営資源に焦点を当てて提案している」と述べた。岐阜信用金庫の担当者は電気工事業と機械部品の設計製造設置業のそれぞれの事例、大垣西濃信用金庫の担当者はうどん店の事例を紹介した。